

# コロナ禍でもあきらめない 安心安全な葬儀

## いなんせ会館 ニューノーマルに挑む

これまでの社会の在り方を一変させた、新型コロナウイルスの感染拡大。その中であっても、大切な人の人生の最期をきちんと見送りたいと願う家族の気持ちは変わらない。浦添市にある葬祭ホール「いなんせ会館」では、コロナ禍だからとすべてをあきらめるのではなく、ニューノーマル時代に合わせた、安心のお葬式を提案。また、男性の職場というイメージが強い業界で、女性の感性を生かし、よりよいサービスを追求している。取り組みを紹介する。

### 女性活躍 感性生かす

いなんせ会館を運営するいなんせ典礼は、30人ほどの職員の内半数が女性。配属部署も、葬儀ディレクター、セシモースタッフ、故人のメモリアルを企画する納棺師など幅広い。同社の前浜政典副社長は、「コロナ禍を含めた社会の変化で、こんなお別れをした方がいい、より故人にスポットが当たった方がいい、とご家族に相談する機会が増えている」と話す。葬祭部の川瀬佳乃さん(33)、ホール担当の神山倫美さん(30)に、思いを聞いた。



川瀬佳乃さん(左)と神山倫美さん(右)。いなんせ典礼では、よりよいサービスに向け女性の感性を生かしている。

### 「故人中心の葬儀 心掛けたい」

「故人中心の葬儀 心掛けたい」。川瀬さんは、故人の思い出を共有できる、故人が中心にいる葬儀づくりも心がけている。川瀬さんから提案する「鶴(魔除けの意味もある)を入れて差し上げる」というアイデアは、ご家族に受け入れられた。

### 「葬儀の場 気持ちに添いたい」

「葬儀の場 気持ちに添いたい」。川瀬さんは、故人の思い出を共有できる、故人が中心にいる葬儀づくりも心がけている。川瀬さんから提案する「鶴(魔除けの意味もある)を入れて差し上げる」というアイデアは、ご家族に受け入れられた。



### 整理券発行、屋外待合所… 密を避ける工夫

いなんせ会館の感染対策の特長は、密を避ける工夫だ。従来は各階の式場で受付していたが、現在は受付を完全分離し1階入り口へ移動。一般葬者は整理券を受け取り建物外の敷地内に設置した待合所待機。番号に従って10人ずつ入室する仕組みだ。ホール内でも、一般葬者用の席は取り払い、代わりに、床に白線を引き十分な広さを取って並べるようにした。

いなんせ典礼による、葬儀はもとも大声で話をするような場ではない。滞り時間も短い。コロナウイルス感染拡大前は、館内での滞在時間は焼香して退出するまでに10〜15分程度を要していたが、現在は3〜4分ほどに短縮している。課題の一つは、これまでは会場に入るだけを入れて聞いてもらっていた葬儀冒頭の遺族あいさつが、直接聞ける人数が減ってしまったこと。屋外で待っている葬儀者にも声が届くよう、スピーカーの配置などを検討中だ。感染対策を徹底しつつも、故人と最後のときを大切にしようとするよう、改善を続けていく。

### 事前相談活用おすすめ

前浜政典副社長に聞く。事前相談の重要性などについて話す前浜政典副社長(浦添市伊奈武瀬・いなんせ典礼)。

企画・制作:沖縄タイムス社営業局 協力:タイムスアドネクスト

### お客様に聞きました

事前相談から葬儀まで ① 執り行わせて頂いたお客様

「お決めたことになりました。理由をお聞きました。」

「不安だったのは...」

「事前相談が 決めて良かったわね」

「お決めたことになりました。理由をお聞きました。」

「お決めたことになりました。理由をお聞きました。」

「お決めたことになりました。理由をお聞きました。」

もしもの時に備えたい いなんせ会館の

お通夜・法要・家族葬  
ファミリーホールいなんせ

事前相談

ご葬儀は「くらべて選ぶ」ことが大事です。

他社と比較して下さい

葬儀金額が同じでも、プラン内容は葬儀社によって全く違います

火葬式プラン	会費	129,800円~
家族葬プラン	会費	220,000円~
一般葬プラン	会費	517,000円~

メモリアル会員募集 ※葬儀費用全般大幅割引のお得なシステムです!

火葬場 隣接 移動も安心

いなんせ会館

本社 | 浦添市伊奈武瀬1丁目7番1号 TEL.098-866-6111

お葬儀のご相談お申し込み

フリーダイヤル 0120-103-006

年中無休 24時間